

令和4年度 川津小学校区通学路交通安全総点検 実施結果

日時：令和4年6月22日（水）

番号	危険箇所	内容	対策
①	県道城山川津線と市道春日線の交差点	城山から川津に向かう道路で、朝夕の通行量が多く、横断歩道がないため、横断しにくい。また、傾斜になっているため城山方面から来る自動車は、加速して危険である。	取り締まりを引き続き実施するとともに、減速道路標示の設置を行う。
②	県道城山川津線と市道水道線の交差点	円造寺、井手ノ上地区で、春日神社から南に行く道と東山から西に下る道が交わる交差点は、横断歩道もなく見通しが悪い危険である。	既に、減速の道路標示、一時停止の規制等設置済。見通しが非常に悪いので、児童に横断しないよう指導する。
③	市道蓮尺2号線沿い (川津浄水場・花菖蒲園東側道路)	蓮尺地区で、川津菖蒲園東側道路の深い用水路、南入口側の道路が左右に高い溝(壁面)があり見通しが悪く危険である。	道路幅が狭く、転落防止柵等の設置が難しいため、道路東側に沿って通行するように指導する。また、外側線が消えているので、引き直しを検討する。
④	県道富熊宇多津線と市道西中塚線の交差点	荒神神社付近交差点で、道路片側1車線となり見通しもよく、自動車がスピードを出すため危険である。	横断歩道の設置、減速道路標示を既に設置しているため、追加の対策は難しい。引き続き速度違反の取り締まりや横断歩道の歩行者妨害について取り締まりを行う。

